

諮問第126号

兵庫県職業能力開発審議会

兵庫県職業能力開発計画について（諮問）

新型コロナウイルス感染症の影響によるデジタル技術の社会実装の進展や経済・雇用情勢の不確実性の高まりとともに、人口減少や人生100年時代の到来による職業人生の長期化、日本型雇用慣行の見直しの動きなど、労働者を取り巻く環境が大きく変わりつつあります。

また、県民一人ひとりが自らの希望や適性、価値観を生かし、多様な働き方を選択できる社会の実現が求められています。これまでから本県のものづくり基盤を支えてきた熟練技能の維持継承も重要です。

そこで、これらの課題への取組として、産業界・地域の人材ニーズに対応した多様できめ細かな職業能力開発機会を提供し、県民それぞれが持てる能力を最大限に発揮することを通じて、ポストコロナ社会を先導する活力ある兵庫を目指します。

以上を踏まえ、第11次兵庫県職業能力開発計画の策定にあたり、意見を求めます。

令和3年2月9日

兵庫県知事 井戸 敏

